

【全体概要】

宮崎県が育成した種なしキンカン「宮崎夢丸」は完全種子を含まないため、生食・加工の際に種子を出す必要がなく、消費者ニーズが高い品種である。そこで試験場で開発した結果安定技術を現地実証することにより、速やかな産地化につなげるとともに、加工・業務用への販路拡大により農家所得の向上を目指す。

新品種・新技術等の概要

【品種特性】

完全種子を含まず、糖度が高く、酸味が少ないため食味が良いキンカン。一般的な品種よりも熟期がやや早い。三倍体品種の特性で樹勢が非常に強く、幼木～若木期の生産性が不安定である。



左: 宮崎夢丸、右: ネイハキンカン

【現地実証試験と内容】

- 施設栽培(4カ所)、露地栽培(4カ所)
- 樹勢コントロールによる結果安定技術の確立
  - ・枝の誘引
  - ・根域制限栽培
  - ・結束バンドによる幹の締め付け
- 施設での早期加温栽培による結果促進



実証ほの宮崎夢丸

主な取組内容

【検討会の開催】

- ・実証ほ設置検討会(2回)
- ・実証ほ生育検討会、収量・品質検討会(各2回)

【栽培・マニュアルの作成】

- ・品種特性をとりまとめ、商品規格書を作成
- ・栽培管理マニュアルを作成

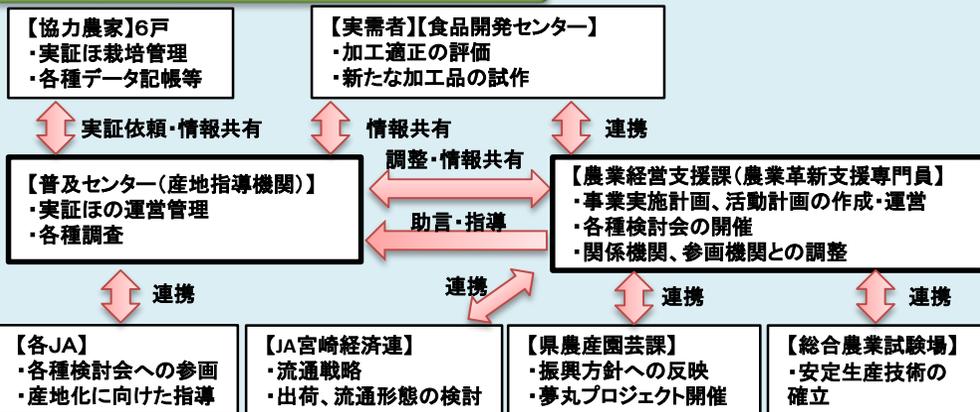
【産地・実需者の意向・ニーズ調査】

- ・県内加工事業者への意向アンケート(2回)

【産地・実需者とのマッチング活動】

- ・県外の市場、加工事業者、小売店への情報提供(4回)

実施体制図



実績と今後の展開

○「宮崎夢丸」植栽本数  
794本(H30. 4) → 1144本(R2. 3)  
新たな栽培希望もあり、今後の生産拡大が見込まれる。

○種なしで、加工労力が少ないメリットを生かして、首都圏や県内の高級レストラン・ホテル向けの販路を確保することができた。

○現地実証により若木期の栽培管理マニュアルを作成することができた。キンカンのバラエティの1つとして、品種特性を生かした販路拡大により、農家所得の向上を目指す。

種なしきんかん「みやざき夢丸」	
	<p>「みやざき夢丸」は、完全種子を含まないため、生食・加工の際に種子を出す必要がなく、消費者ニーズが高い品種である。そこで試験場で開発した結果安定技術を現地実証することにより、速やかな産地化につなげるとともに、加工・業務用への販路拡大により農家所得の向上を目指す。</p>
<p>【商品規格書】</p> <p>1. 品種名: 種なしきんかん「みやざき夢丸」</p> <p>2. 産地: 宮崎県</p> <p>3. 収穫時期: 11月下旬～1月上旬</p> <p>4. 果重: 100g前後</p> <p>5. 果皮色: 鮮やかなオレンジ色</p> <p>6. 果肉色: 鮮やかなオレンジ色</p> <p>7. 糖度: 12度以上</p> <p>8. 酸度: 0.5度以下</p> <p>9. 果皮厚さ: 2mm以下</p> <p>10. 果皮剥離性: 容易</p> <p>11. 種子: 完全種子を含まない</p> <p>12. 品質: 果肉が多汁で、食味が良く、酸味が少ない。</p>	<p>【商品規格書】</p> <p>1. 品種名: 種なしきんかん「みやざき夢丸」</p> <p>2. 産地: 宮崎県</p> <p>3. 収穫時期: 11月下旬～1月上旬</p> <p>4. 果重: 100g前後</p> <p>5. 果皮色: 鮮やかなオレンジ色</p> <p>6. 果肉色: 鮮やかなオレンジ色</p> <p>7. 糖度: 12度以上</p> <p>8. 酸度: 0.5度以下</p> <p>9. 果皮厚さ: 2mm以下</p> <p>10. 果皮剥離性: 容易</p> <p>11. 種子: 完全種子を含まない</p> <p>12. 品質: 果肉が多汁で、食味が良く、酸味が少ない。</p>

商品規格書